

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	家族とは良好な関係を構築しているが預かってもらっている理由から意見は言い難いものである。家族が一番知りたがっている日常の生活動作(ADL)を箇条書きに分かり易い言葉で当分ケアマネージャーが事実を記入して送付し、以後電話等で課題等を話し合い、家族がより言い易い環境を期待したい。	介護相談員の訪問を受け入れ、利用者が外部者へ意見や要望を伝えられる機会を継続していく。また家族会や運営推進会議及び家族の来訪時に利用者の様子などを伝え、利用者や家族の話を丁寧に伺いながら、頂いた意見は会議で話し合い、より良い運営に反映できるように努めていく。	面会時や体調不良時を含め、樹の実便りや普段から丁寧に利用者の様子を伝えることで信頼しあえる関係づくりに努める。介護計画の見直し時には家族が意見や課題を伝えやすい工夫を計画作成担当者を中心に検討し、家族の意見も取り入れながらより良いサービスに繋げていく。	24 ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。